

第 22 回海部会WGの話し合いのポイント

■第 22 回海部会WGの目的

- ごみ・流木調査と子どもたちとの交流の感想を共有する
 - 調査で気づいたことや感じたこと、再発見したことなどを話し合う
 - 今後の矢作川での調査を考える
- 次回WG（干潟造成に向けた検討）の内容を考える
 - 矢作ダム堆積砂の活用に向けた直近の動向を確認・情報共有する
 - 会議の内容や召集メンバーを考える

■話し合い事項①：ごみ・流木調査と子どもたちとの交流の感想を共有する

意見交換 40 分

話し合いのポイント

- 子どもや保護者の反応はどうだったか
- ごみ・流木の状況（西の浜海岸での調査結果の違いや類似点なども含めて）
- ごみ・流木調査方法の検証
- 今後の矢作川での展開について（調査時期やイベント要素の導入） など

■話し合い事項②：次回WG（干潟造成に向けた検討）の内容を考える

意見交換 10 分

話し合いのポイント

- 矢作ダム管理所との調整ややりとりの動向と先方の反応について
- 次回WGでどのようなことを話し合い検討するか
- ゲストとして矢作ダム管理所に次回WGに来てもらうか など